

柏葉脳神経外科病院広報誌

特定医療法人  
柏葉脳神経外科病院

札幌市豊平区月寒東1条15丁目7-20  
TEL.011-851-2333

# かしわば

vol.48  
2018.2

柏葉脳神経外科病院 2018年を迎えて

**地域と共に歩む  
脳と神経の専門病院として  
医療を通じて社会貢献します**

柏葉脳神経外科病院  
理事長・院長

金子 貞男



地域と共に歩む



# 脳と神経の専門病院として 医療を通じて社会貢献します

柏葉脳神経外科病院  
理事長・院長

金子 貞男

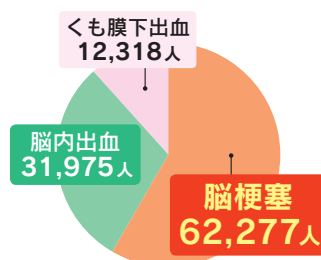


【認定医・専門医】

日本脳神経外科学会専門医  
日本脳神経外科学会指導医  
日本脳卒中学会専門医  
日本レーザー医学会指導医

柏葉脳神経外科病院は1971（昭和46）年に開院して以来、地域と共に歩み続けてきました。47年目の本年も「この病院で治療を受けて良かった」と言ってもらえるような病院を目指します。さらに、脳と神経の疾患に関する急性期・亜急性期の治療、リハビリテーションに特化した病院として、地域医療機関と連携しながら、地域の皆さまのお役に立ちたいと思っております。

脳卒中死亡数の内訳



※厚生労働省「平成28年（2016）人口動態統計（確定数）の概況」から作成

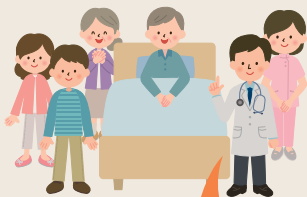
介護が必要になる  
脳卒中

私たちは長年にわたって脳と神経の病気を診てきました。医療の進歩は目覚ましく、脳卒中にも内科的治療や血管内治療が実施されています。厚生労働省発表の「平成28年（2016）人口動態統計（確定数）の概況」によると、脳卒中は年々減少傾向にあり、その背景には高血圧症のコントロールが可能になり改善していることが挙げられています。

しかし、近年の高齢化の進行に伴い、動脈硬化を基盤にして発症する脳梗塞が増えてきました。後遺症の程度は軽度のものから重度のものまでさまざまですが、今後も脳梗塞の増加が予想されています。脳卒中は認知症と合わせて「介護が必要な原因疾患」として大きな社会問題となっています。

## 人生100年時代の過ごし方

健康状態を保つためには、「意欲」を失わないで毎日を過ごすことがとても大切だと考えています。万が一、介護を受けるようになって、回復への意欲を失わず、家族への感謝を忘れずに過ごしたいものです。患者さんと家族が支え合う時、私たち医療者も身近でサポートいたします。



私たち医療者が  
患者さんの人生を  
サポートします

## より快適な入院生活を送るための 「特別療養環境室」



病室（1室のみ）／B館2階病棟（回復期リハビリテーション病棟）  
設備／トイレ（車イス対応・温水洗浄便座）、洗面台、応接セット、  
金庫、床頭台、冷蔵庫（無料）、テレビ（無料）  
室料／1日につき 3,240円（税込）

## 一刻も早い受診で 脳梗塞の後遺症を残さない

平均寿命と健康寿命には10年前後の差があります。支援や介護を必要とする時期が約10年もあるということです。脳卒中を発症した患者さんの約7割になんらかの後遺症が残っています。発症直後からの適切な治療により、社会復帰・職場復帰される方も少なくありませんが、ダメージを受けた脳の範囲によっては、日常生活動作（ADL）が障害され、生活の質（QOL）が低下します。

脳梗塞になっても後遺症を残さない、軽くするためには、一刻も早い受診が必要です。発症4.5時間以内であれば点滴で血栓を溶解するt-PA療法を、8時間以内であれば詰まった血栓をカテーテルで除去する血管内血栓回収療法を行うことができます。当院で

は適切な治療を迅速に行える態勢を整え、24時間365日昼夜問わずに救急患者さんを受け入れています。

## 快適で安心できる 入院環境を提供するために

急性期病棟では排泄臭を減少させる取り組みなど入院環境改善を進めており、効果が出ています。社会復帰を目指す回復期リハビリテーション病棟には、昨年夏に特別療養環境室1室（健康保険適応外）を設けました。トイレや洗面台、冷蔵庫や応接セットなどが置かれ、家族との時間を気兼ねなく過ごしていただけます。

また、当院のIT推進室では「服薬確認バーコード認証システム」を日本で初めて開発し運用しています。現在はより安全に与薬管理ができるシステムを開発中です。常に安全対策の在り

方を見直し、医療安全確保の努力を続けています。

## 疾患の予防と 日常の健康管理が重要

高齢者の脳卒中を予防するためには日常のリスク管理が重要であることから、当院では地域住民の皆さまを対象とした健康セミナーを2016年秋から開催しています。2017年は3回開催し、現在5回目の開催準備を進めているところです。脳や神経、循環器の専門医が、日常の健康管理や万が一の対応について、分かりやすく解説しています。

私たちは地域医療を担う医療者として、地域の高齢者の健康維持をお手伝いすることが重要な役目であると考えています。今後も地域住民対象の健康セミナーを積極的に開催いたします。

## 専門医が脳の病気や予防について分かりやすく解説する 健康セミナーを継続開催しています

会場：当院B館カンファレンスホール



第3回 2017年7月13日



第4回 2017年11月9日

### テーマ

#### 1回目

- 高血圧のおはなし
- 体験しよう!!  
立つコツ、バランスのコツ

#### 2回目

- 脳卒中、予防しましょう

#### 3回目

- 脳卒中にならないために

#### 4回目

- 認知症について  
知っておきたい基礎知識

# 腸内環境を整える「腸活」

## 腸内細菌プロフィール

- 総数：数百兆個
- 種類：数百～千種
- 重量：1～2kg



「腸活」は、腸内環境を改善し、体の調子を整えることです。健康な人の腸内細菌は20%が善玉菌で、10%が悪玉菌。残りの70%が日和見菌<sup>ひよりみきん</sup>と呼ばれる、良い働きも悪い働きもする菌種です。善玉菌はビタミンの合成、消化吸収の補助、感染防御、免疫刺激など、健康維持に欠かせない作用を有していますが、加齢とともに減少し、毒素を生産する悪玉菌が増えるとされています。

## 善玉菌を増やす食べ物

乳酸菌などの善玉菌は、みそ、しょうゆ、漬物などの発酵食品に含まれます。日本ならではの和食中心の食生活が「腸活」に最適です。善玉菌を増殖させたり、活性化を促すには、野菜や海藻、豆類などの食物繊維を多く取り、肉を食べ過ぎないようにすることが大切です。



## 腸を温める工夫も忘れずに

腸が冷えると免疫力が落ちるといわれています。朝起きて飲むのはコップ1杯の水ではなく、白湯や温かいお茶などを。乳酸菌がたくさん含まれているヨーグルトは温めてから食べた方が腸内で活発に働きます。

料理の薬味にニンニクや生姜、唐辛子などを加えると腸も温まります。



## 私たちの考えていること

## 柏葉脳神経外科病院

**病院の理念** 私たちは、安全で安心いただける医療のサービスに徹し、患者さんの幸せを守ります

### 病院の基本方針

- 患者さんにとって、思いやりのある最善の医療に全力をつくします
- 医師とスタッフによる説明と、患者さんの理解と選択に基づく医療を実践します
- 患者さんの意志とプライバシーを尊重します
- 医療従事者として、常に、豊かな人間性と技術の向上をめざします
- 救命・救急医療から心と体のリハビリテーションまで、高度な脳の専門病院をめざします
- 地域医療機関との強力な連携をはかり、よりダイナミックな医療のサービスを提供します

### 患者さんの権利

- 患者さんは、平等で、安全な医療を受ける権利があります
- 自分の診療にかかわる人々の氏名と役割を知る権利があります
- 自分の病気・治療・予後について知る権利があります
- 治療について承諾・拒否する権利があります
- 自分の診療について、他医師の意見（セカンドオピニオン）を得る権利があります
- 自分のプライバシーを守る権利があります
- 公的援助、地域サービスに関する情報を知る権利があります
- 病院職員に対して、意見・苦情を伝える権利があります

**柏葉脳神経外科病院 診療科目** 脳神経外科・神経内科・精神科・循環器内科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科

**【診療時間】** 月～金 9:00～17:00 / 土 9:00～12:00

外来診療の受付時間 ☎011-859-5636 (月～土)		
脳神経外科	平日	8:40～16:30
	土	8:40～12:00
神経内科【予約制】	平日	8:40～12:00
	土(隔週)	8:40～12:00
精神科【予約制】	火～木	8:40～16:30
	月	8:40～11:30
循環器内科	火・水・金	8:40～12:00
	木	13:30～16:30

脳ドック【予約制】 ☎011-851-2333 (月～土)	
Aコース	月～金(午後)、土(午前)
Bコース	火・木(午後)、土(午前)
Cコース	火・木(午後)、土(午前)

専門外来【予約制】 ☎011-859-5636 (月～土)	
●脳動脈瘤外来…火曜 午後	
●もの忘れ外来…電話でご相談ください	
●脊髄外来(しびれ・痛み)…木曜 午後・金曜 午前	
●睡眠時無呼吸外来…電話でご相談ください	



**救急 救急患者さんは、診療日・診察時間を指定病院 問わず24時間診察いたしております**